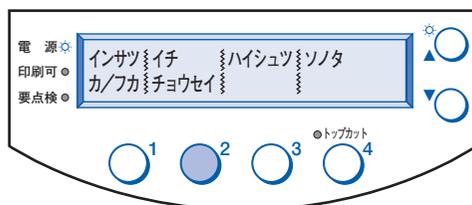


拡張メニュー

印字開始位置補正メニュー（上マージン）

印字開始位置補正メニューでは、印字を開始する位置の補正を設定できます。

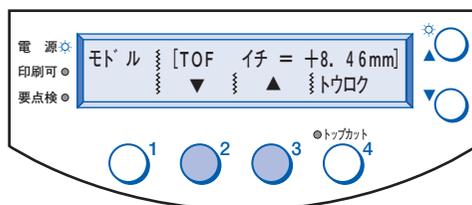
- 1** 印字開始位置の補正を行う用紙モードの用紙を吸入します。
用紙の吸入は、「通常メニュー」をお読みください。用紙モードの切換え方法は、「連続用紙と単票用紙の切換え方法」をお読みください。
- 2** 拡張メニューに入ります。
拡張メニューへの入り方は、「拡張メニューの概要 / 拡張メニューへの入り方」をお読みください。
- 3** スイッチ \bigcirc^2 を押して位置の補正を始めます。



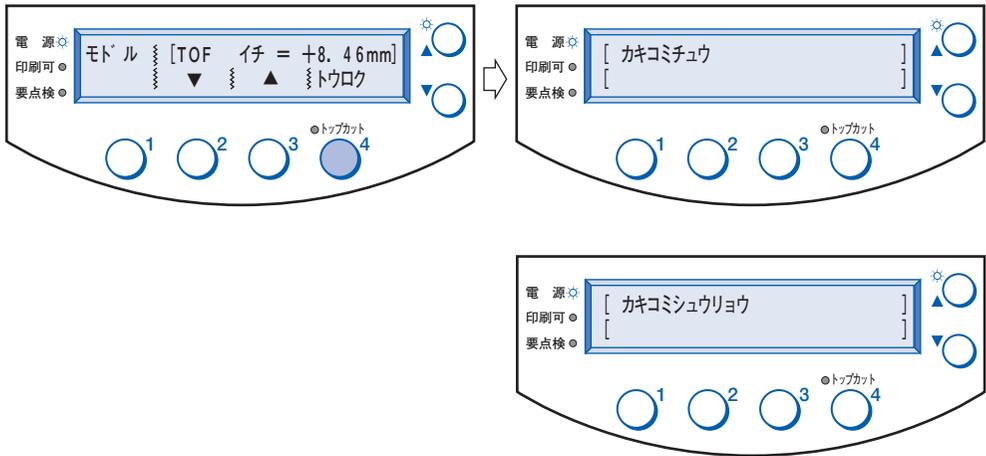
- 4** スイッチ \bigcirc^2 を押すと用紙は逆送り（下方へ）され、スイッチ \bigcirc^3 を押すと順送り（上方へ）されます。

（工場出荷時の既定値は 8.46mm です。）

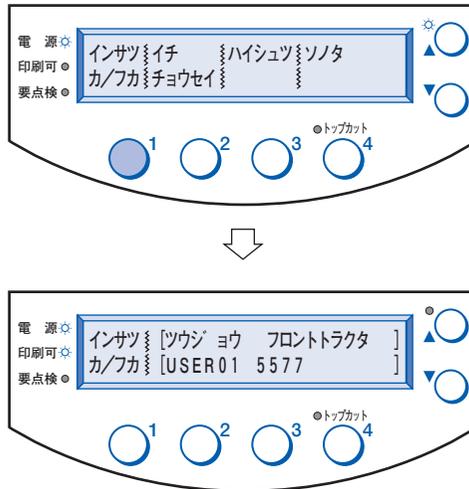
スイッチを1回押すと1/180インチずつ送られます。押したままでいると（1/180インチ送りの後、2/180，4/180，8/180，30/180インチ送りに）送り量を増やしながら連続して送ります。送られた量がミリメートル単位（0.14mm及び4.23mm）で表示されます。



5 スイッチ○⁴を押すと書込み登録され、(a) の表示に戻ります。



6 スイッチ○¹を押すと、<印刷可☀>になります。



切取り位置補正メニュー

連続用紙をミシン目で切り取るとき、切取り位置の微調整をします。

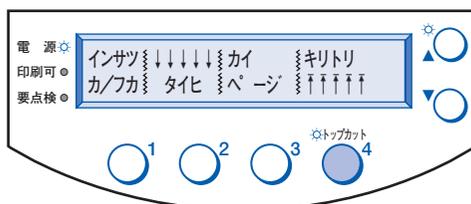
- 1 スイッチ○¹を押して、**インサツフカ**にします。



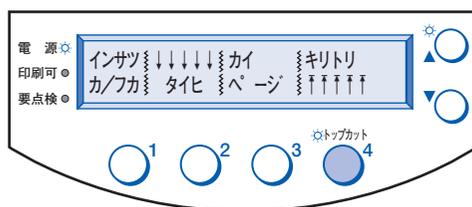
- 2 (a) のときは、スイッチ○²又はスイッチ○³を押して連続用紙を吸入します。
(b) のときは、スイッチ○²を押して、いったん用紙を退避させます。
(1回のスイッチ動作で退避する最大長さは20インチです。これを超える長さの用紙が排出されているときは、切り取ってから退避を行ってください。)
(a) の表示になりましたら、用紙を吸入し直してください。



- 3 スイッチ○⁴を押して、連続用紙を切取り位置まで紙送りします。



- 4 スイッチ○⁴を1秒以上押したままにして、拡張メニューに入ります。



- 5 スイッチ○²を押して、切り取り位置補正メニューに入ります。

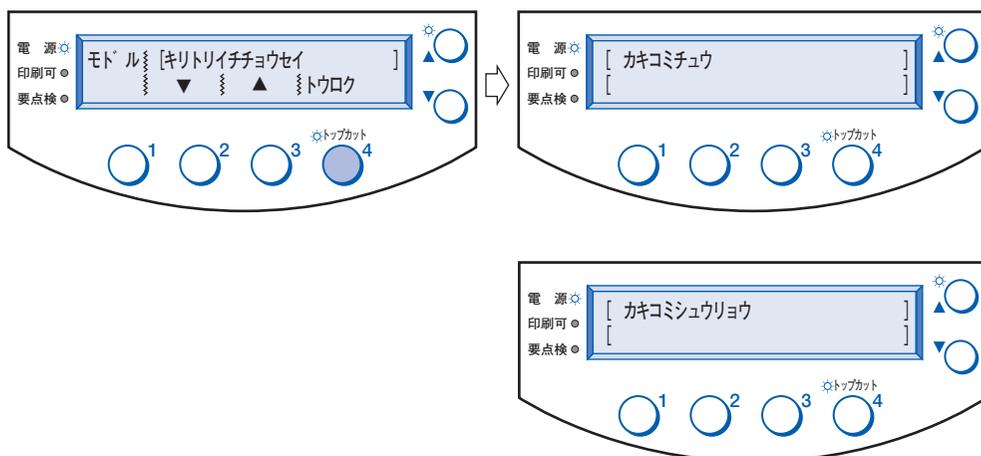


- 6 スイッチ○²を押すと用紙は逆送り（下方へ）され、スイッチ○³を押すと順送り（上方へ）されます。

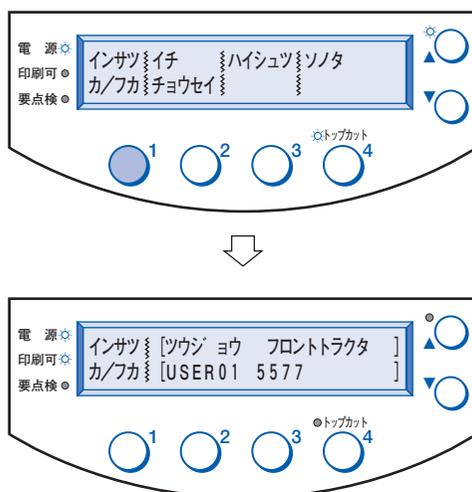
スイッチを1回押すと1/360インチずつ送られます。押したまましていると1/360インチずつ連続して送ります。



- 7 切り取り位置が一致したところで、スイッチ○⁴を押して登録します。



- 8 スイッチ○¹を押すと、用紙が印字開始位置まで戻り、<印刷可☀>になります。



TOF 初期化メニュー

印字開始位置補正メニューで設定された、印字を開始する位置の補正値を、初期化する（工場出荷時の既定値に戻す）ことができます。

- 1 印字開始位置の補正値を初期化する用紙モードの用紙をプリンターから取り除いておきます。

初期化する用紙モードのスイッチを押します。



- 2 拡張メニューに入ります。

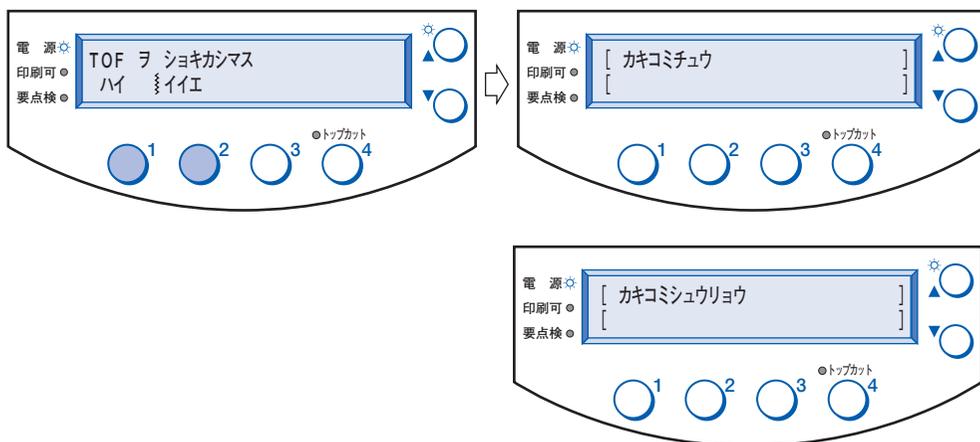
拡張メニューへの入り方は、「拡張メニューの概要 / 拡張メニューへの入り方」をお読みください。

- 3 スイッチ○²を押して、TOF 初期化メニューに入ります。



4 スイッチ○¹を押してハイを選ぶと初期化されます。

スイッチ○²を押してイイエを選んだとき、又は電源スイッチをオフにすると初期化されません。



取消スイッチ

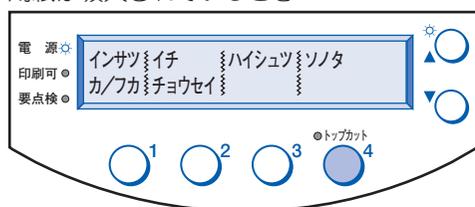
システム・ユニットに印刷取消しの要求を出します。実際に印刷が取り消されるかどうかは、使用しているソフトウェアによって決められます。

1 拡張メニューに入ります。

拡張メニューへの入り方は、「拡張メニューの概要 / 拡張メニューへの入り方」をお読みください。

2 スイッチ○⁴を押して、取消スイッチを表示します。

用紙が吸入されているとき



用紙が吸入されていないとき



3 スイッチ○²を押して、取消しを行います。



ユーザ変更メニュー

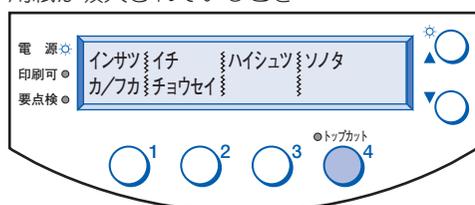
初期設定値が異なる印刷や使用する用紙の種類ごとに、**USER01**から**USER20**までのユーザにあらかじめ登録しておくことで、印刷方法や用紙が変わるたびにプリンターの設定を変えずに、ユーザを選択するだけで目的の印刷業務が行えます。

1 拡張メニューに入ります。

拡張メニューへの入り方は、「拡張メニューの概要 / 拡張メニューへの入り方」をお読みください

2 スイッチ $\textcircled{4}$ を押します。

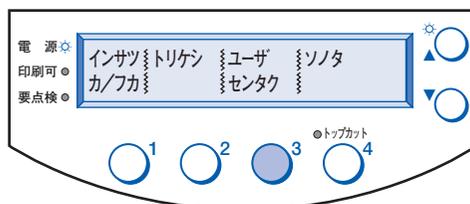
用紙が吸入されているとき



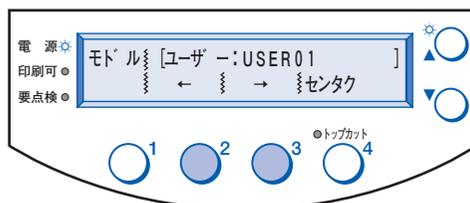
用紙が吸入されていないとき



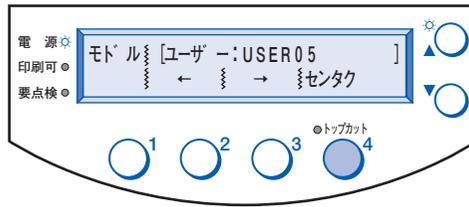
3 スイッチ $\textcircled{3}$ を押して、ユーザの選択を始めます。



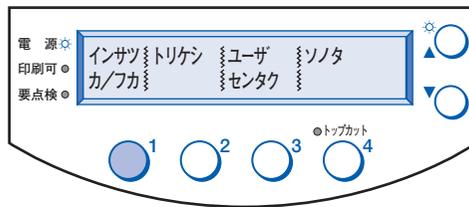
4 スイッチ $\textcircled{2}$ を押すと **USER20** , **USER19** のように降順に切り換わります。 スイッチ $\textcircled{3}$ を押すと **USER02** , **USER03** のように昇順に切り換わります。



- 5 目的のユーザが表示されたら、スイッチ○⁴を押して、選択します。



- 6 次のような表示に切り換わり、スイッチ○¹を押すと、初期化されて <印刷可☀> になります。



印刷モード切換えメニュー

通常速（高品位）印刷と高速（2倍速）印刷を切り換えます。また、**COPY+**を選ぶことによってコピー強化ができます。

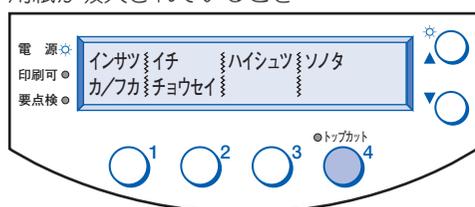
このメニューは、一時的に印字モードを変えたいときに有効です。電源スイッチをオフにすると設定が解除されますので、電源スイッチをオフにしても設定が変わらないようにする場合は、「初期設定メニュー / 印字速度メニュー」で設定を行ってください。

1 拡張メニューに入ります。

拡張メニューへの入り方は、「拡張メニューの概要 / 拡張メニューへの入り方」をお読みください。

2 スイッチ○⁴を押します。

用紙が吸入されているとき



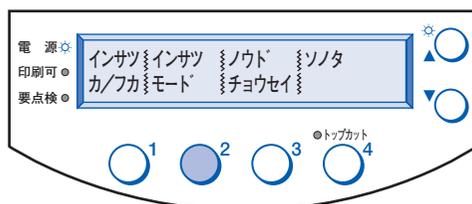
用紙が吸入されていないとき



3 スイッチ○⁴を押します。

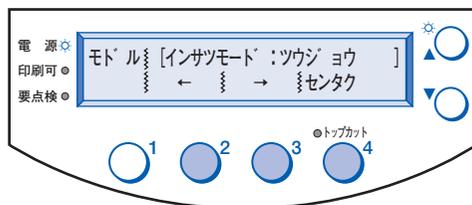


4 スイッチ○²を押して、印刷モード切換えメニューに入ります。



- 5 スイッチ○²又はスイッチ○³を押して、**ツウジヨウ**、**コウソク**、**COPY+**に切り換えられます。スイッチ○⁴を押して確定します。

工場出荷時の既定値は**ツウジヨウ**（漢字 150cps）になっています。



- 6 スイッチ○¹を押すと、<印刷可>になります。



印刷濃度調整メニュー

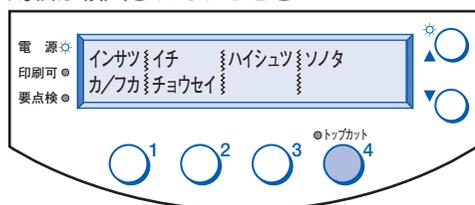
用紙の厚さによって印刷の濃淡が調整できます。

1 拡張メニューに入ります。

拡張メニューへの入り方は、「拡張メニューの概要 / 拡張メニューへの入り方」をお読みください。

2 スイッチ○⁴を押します。

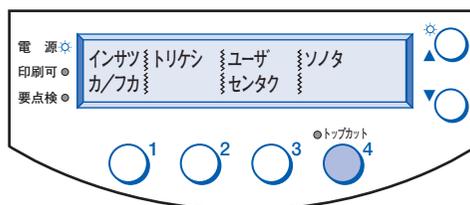
用紙が吸入されているとき



用紙が吸入されていないとき



3 スイッチ○⁴を押します。



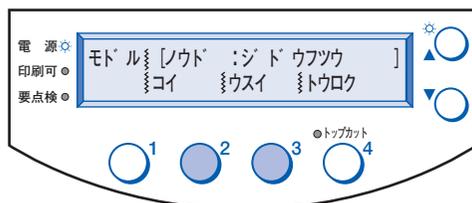
4 スイッチ○³を押して、印刷濃度調整を始めます。



5 用紙厚モード・メニューで「ジドウ」が選択されている場合

スイッチ○²を押すと「ジドウコク1」になります。さらに、スイッチ○²を押すと「ジドウコク2」又は「ジドウコク3」になります。

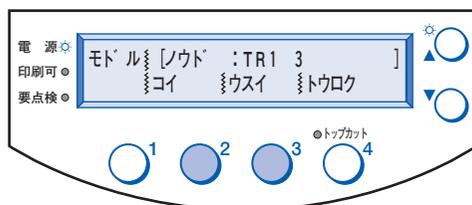
スイッチ○³を押すと「ジドウウスク1」から「ジドウウスク2」、**「ジドウウスク3」**に順次変わります。
(工場出荷時の既定値は「ジドウフツウ」です。)



用紙厚モード・メニューで「コテイ」が選択されている場合

スイッチ○²を押すと「2」になります。さらに、スイッチ○²を押すと「1」になります。

スイッチ○³を押すと「4」から「5」、**「6」**、「7」、「8」に順次変わります。
(工場出荷時の既定値は「3」です。)



「コテイ」ではそのときの用紙モードで印刷濃度の設定が行われます。上の図の場合はフロント・トラクターでの「コテイ」印刷濃度「3」が設定されていた状態を示します（工場出荷時の既定値は「3」です）。他の用紙モードで「コテイ」の印刷濃度の設定を行うときは、通常モードの用紙切換えメニューで用紙モードを切り換えてから、再度印刷濃度調整メニューを実行してください。



重要

「ジドウコク1」、「ジドウコク2」、「ジドウコク3」及び「コテイ」での「2」又は「1」を選ぶと印字ヘッドのギャップが狭くなりペーパージャムが発生しやすくなります。使用はできるだけ避けてください。

6 スイッチ○⁴を押して登録します。

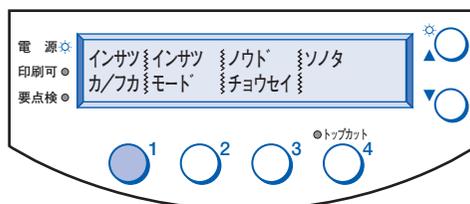
ジドウのとき



コテイ, フロントトラクタのとき



7 スイッチ○¹を押すと、<印刷可☆>になります。



トレース・モード・メニュー

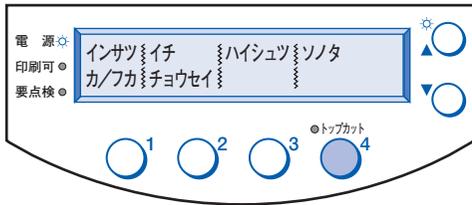
システムからプリンターに送られるデータを 16 進コードで印字します。

1 拡張メニューに入ります。

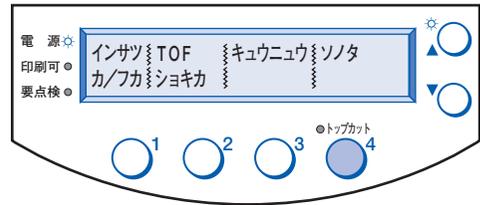
拡張メニューへの入り方は、「拡張メニューの概要 / 拡張メニューへの入り方」をお読みください

2 スイッチ○⁴を押します。

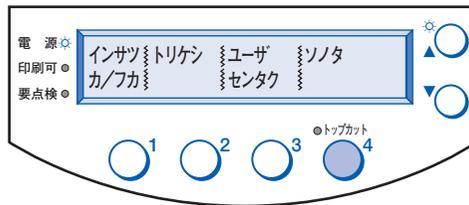
用紙が吸入されているとき



用紙が吸入されていないとき



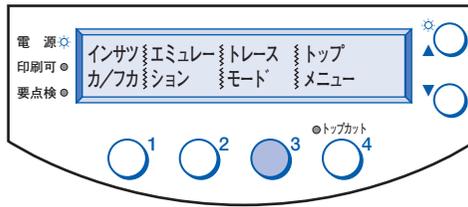
3 スイッチ○⁴を押します。



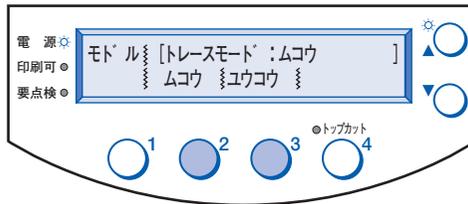
4 スイッチ○⁴を押します。



5 スイッチ○³を押して、トレース・モード・メニューに入ります。



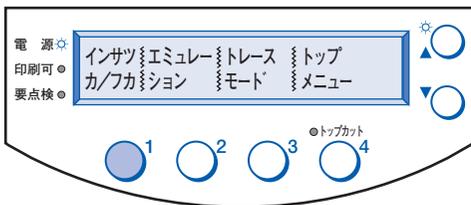
6 スイッチ○²を押すと「ムコウ」になり、スイッチ○³を押すと「ユウコウ」になります。



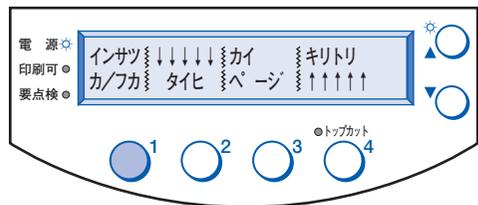
7 スイッチ○¹を押すと、<印刷可☆>になります。

6でスイッチ○²(「ムコウ」)を押すと、(b)のようになり、拡張メニューを終了します(1に戻ります)。

(a)



(b)



エミュレーション・メニュー

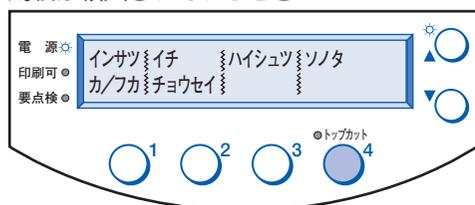
「5577」モードか「ESC/P」モードか、どちらかのエミュレーションを選択します。

1 拡張メニューに入ります。

拡張メニューへの入り方は、「拡張メニューの概要 / 拡張メニューへの入り方」をお読みください。

2 スイッチ○⁴を押します。

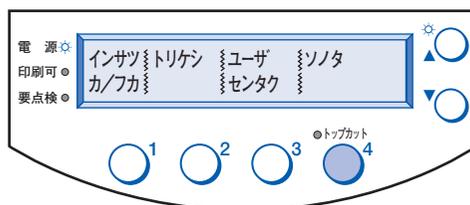
用紙が吸入されているとき



用紙が吸入されていないとき



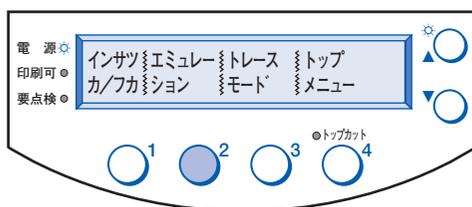
3 スイッチ○⁴を押します。



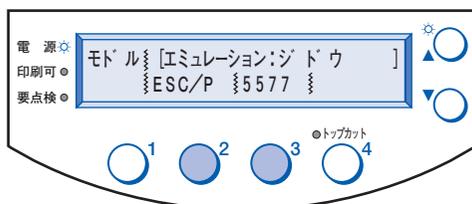
4 スイッチ○⁴を押します。



- 5 スイッチ○²を押して、エミュレーション・メニューに入ります。



- 6 **ESC/P** を選ぶときはスイッチ○²を、**5577** を選ぶときはスイッチ○³を押します。



ポイント

エミュレーションの「ジドウ」を選択するには初期設定の「エミュレーション・メニュー」(CD版)をお読みください。

- 7 スイッチ○¹を押すと、<印刷可>になります。

